

# 紅 陵

第 136 号 令和5年5月8日発行

編集 岐阜県立土岐紅陵高等学校

TEL 0572(57)7131

<http://school.gifu-net.ed.jp/wordpress/tokikoryo-hs>

責任者 PTA 会長 林 純子

御挨拶

校長 相川 長徳



令和5年4月10日(月)、  
新年度がスタートしました。  
昨年度はまだコロナの影響  
で学校行事の一部をオンラ  
イン対応する場面が多々あ  
りましたが、ようやく『マスク  
原則不要』となり、本年度は自身もステージ上からノー  
マスクで話をしています。

さて、まず、入学式式辞の中で述べたことを3つ紹介し  
たいと思います。

- ① 本校は全日制の高校で、リアルの体験をする場所  
であり、スマートフォンやパソコンでのバーチャル空  
間ではできないこと、つまり、仲間とともに学習し、  
部活動や生徒会活動に積極的に取り組むなかで、  
思いやりの心やコミュニケーション能力を育ててほ  
しいということ。
- ② 返事・挨拶・掃除など、一つずつは簡単で当たり前  
のことを、確実に行っていった欲しいということ、中  
でも挨拶は特に重要であり、友人や目上の人に対  
して笑顔で、しかもいい表情で、「おはよう」「おはよ  
うございます」と発すれば、それでその日は良い方  
向へと向かうこと。
- ③ 自立に向けて見通しを持ってほしいということ。昨年  
の四月から法律が改正され、十八歳で成年とみな  
されることになったこと、また、東海地方の産業構造  
の変化にも目を向け、将来、自分自身がどうしてい  
くのかを考えて過ごしてほしいということ。

上記内容を新入生諸君が真剣な眼差しで受け止めてく  
れていました。一方で私たち教職員にも大きく3つのミッ  
ションがあると考えています。一つ目は、本校で学びた  
いとする生徒を積極的に募集することです。令和5年  
度入試では、本校生徒の活躍を中学生や保護者、中  
学校側にお伝えするとともに、野球、サッカー、吹奏楽  
に限り、独自選抜を導入するなど工夫をした結果、久し

ぶりに定員を上回る受検生を募ることができました。令  
和6年度についても更なる改善を行い、より目的意識の  
はっきりした生徒に入学していただけるようPRしてい  
きたいと考えております。二つ目は、新入生含め、在校  
生に対する充実した教育サービスを提供することです。  
『「私」をつくる、3年間。』をキャッチフレーズに地域社  
会に貢献できる人間を育成すべく、多様な学びができ  
る教育プログラムを用意しています。具体的にはキャリ  
アアップを前提とした進学系列、食と福祉系列、情報・  
ビジネス系列、美術・工芸系列を置くとともに、ハン  
グルやマンガ、陶芸など、他校にない科目が自由に選  
択できるような仕組みを整えています。また学校行事や  
部活動、生徒会活動についてもできる限り生徒が主体  
的に活動可能となる環境を構築する努力をしています。  
その一例として、昨年度、2年生男子生徒1名が校長  
室にやってくる、「eスポーツ部をつくってほしい」と申  
し出がありました。校内の規約により、生徒会で議論し  
てもらい、希望者を一定数募ることができれば同好会  
から始めることが可能である旨説明すると、生徒たち  
自らが仲間を集め、発足に向けた行動に移っています。  
三つ目は、進路指導です。お陰様で、これまで本校  
には就職に関して生徒数以上の求人をしていただくこ  
とができ、また進学についても大学、短大、専門学  
校から多くの指定校枠があったため、毎年殆どの生  
徒がそれぞれ希望通りの進路を実現していました。し  
かし、先の③でも触れたように、人口減少やAIの普  
及、自動車のEVシフトなど、社会環境の大きな変化  
に対応する必要があります。これまでのように単に企  
業にとって都合の良い人材を育成するのではなく、  
将来のキャリアアップを十分に考慮した教育を進め  
て参りたいと考えています。

『春がすみ 空ひろく なびく煙に  
新たなり 希望の台地 産業の力はあふれ・・・』

校歌1番冒頭部では、本校校地から下石町窯元群の  
煙突から煙が上る景色が表現されています。今正に、  
地元産業同様、生き残りをかけた取り組みが必要であ  
ることを職員一同念頭におきつつ職務に励みたいと思  
います。

# 入学おめでとう！

4月10日暖かな日差しの中桜の花びらが舞い、春のさわやかさをいっそう際立たせ、新入生を迎えるにふさわしい日となりました。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大の心配をされている中、真新しい制服を着た新入生が、喜びと緊張感の入り交じった表情で登校してきました。

午後1時、男子43名、女子48名の新1年生を迎えて、入学式が挙行されました。相川校長より入学許可宣言がなされた後、厳粛な中にも心温まる歓迎の言葉がかけられました。そして、新入生代表の土本実さんが、力強く入学の宣言をしました。下の写真はその時の様子です。

27年目に入った総合学科の新入生に、中学生までの自分、そして、これからの自分を、どのように捉えているのか作文にしてもらいました。2名の作文を紹介します。



## これまでの私 これからの私

1年1組22番 中根侑乃亜

私が中学校で頑張ったことは、二つあります。

一つ目は、美術部での活動です。理由は、私の将来の夢であるイラストレーターに近づけるように、苦手な絵の構図を、私よりも絵が上手い仲間や先生などに教えてもらいながら、たくさん練習したからです。また、コンクールに出品したり学校行事で絵を描いたり、様々なことに積極的に活動してきました。

二つ目は、家庭学習を毎日取り組んできたことです。テスト前だけでなく、普段から学習に取り組み、自分の弱点を探して重点的に勉強して克服することができました。

二つのことに共通するのは、「出来ないことを出来る」ようにするために、自分の弱点を見つけ出し、分からないところがあれば仲間に聴いて、解決することだと思っています。

しかし、出来ないこともたくさんありました。その中でも、仲間との関わりが十分でなかったと思っています。授業での意見を交流する場面で、自分から発言するのではなくグループのメンバーが話しかけてくれるのを待っていたり、挙手発言が積極的に出来ず自分の意見を皆に十分伝えられなかったりしたことです。また、学校行事の準備で自分がやるべきことが分からないとき、他の人に聞かずに指示を待つばかりで、積極的に行事に参加していなかったことがあります。もっと仲間との関わりを大切にしていれば、中学校生活が充実していただろうにと、後悔しています。

これからの高校生活では、人との交流を大切にしていきたいです。限られた人とししか関わるのではなく、一度も話したことの無い人にも自ら話しに行つて意見を交流したり、行事にも積極的に参加して皆と協力して行事を成功させたりしたいと思っています。

また、自分の夢を実現するために、授業などを通して、今までよりも上手く絵を掛けるように努力していきたいです。

1年2組16番 鈴木麗世

私が中学校で頑張ったことは、人との関わり方です。

私は、中学校を二回転校しました。転校すると、それまでの生活とは大きく変わってしまいます。新しい環境。新しい学校、新しく関わっていく人たちなど…。転校したときに特に心がけたことが三つあります。それは、挨拶・笑顔・感謝をすることです。

一つ目の挨拶は、人と人をつなぐ最初の一步で、人付き合いではとても大切なものだと思っています。

二つ目の笑顔については、自分が笑顔であることで、人が気軽に話しかけてくれることが多いと感じています。それは、笑顔であることで、自分の印象が明るい人だと相手に思われているからだと思っています。

三つ目の感謝をすることは、私が一番大切にしていることです。自分に対して何かをしてもらったときはもちろん、いつも一緒にいる家族や周りの仲間・先生などに常に感謝の気持ちをもつことを心がけ、周りにあるものを大切に、人と関わってきました。

これら三つのことは、高校生活でも必ず大切にしていきたいと思っています。そして、私が高校生活で頑張りたいことは、行動に移すことです。

中学校では、自分に自信が持てなかったために、学校行事や部活動・授業で、後悔することが多くありました。失敗したらどうしよう、完璧なことを求めて自分には無理だと思ってしまうことが原因だと思っています。だから、高校生活では、あまり失敗を恐れず、自分がやりたいと思ったことは行動に移していきたい。そして、少しずつでも自分に自信を持っていきたいと思っています。

## 学 級 担 任

		1年	2年	3年
学年主任		加藤 健二	野々村 健	山本 輝正
1組	正	山田 仁美 市川 奨吾	堤 大樹 稲垣あけみ	大宮 学 坂野 未来
	副			
2組	正	細川 万穂 山田 浩太	佐藤 純子 田嶋 大樹	細井 祐花 井上 裕美子
	副			
3組	正	内山 久子 水野 健靖	戸松 大 加藤 緑	荻曾 翔 安部 麻由美
	副			
学年付副担任		田中 洋	鈴木 茂博	続木紀美子
		安藤みゆき	谷口誠紀世	高橋 俊和

## 部 活 動 顧 問

茶道部	山田仁美 安部麻由美 <野々村勉>
吹奏楽部	高橋俊和 細井祐花
美術部	井上裕美子 内山久子
科学部	山本輝正 安藤みゆき
漫画研究部	鈴木茂博 谷口誠紀世 <肥田有香>
演劇部	佐藤純子 稲垣あけみ
テニス部	薄田直樹 田嶋大樹
バスケットボール部	市川奨吾 細川万穂
バレーボール部	大宮学 坂野未来 加藤緑
卓球部	加藤健二 山田浩太
弓道部	石崎吉一 野々村健 <虎澤敏彦>
野球部	荻曾 翔 堤 大樹 金子浩隆 <伊藤正司>
サッカー部	坂崎陽祐 水野健靖
ウエイトリフティング部	戸松 大 続木紀美子

< >は部活動非常勤講師

## 主な年間行事予定

4月	10日	始業式・入学式
5月	2日	PTA総会
	11日～12日	前期ハローモーニング
	24日	球技大会(雨天26日)
6月	6日～9日	前期中間考査
7月	5日	人権講話(土岐市文化プラザ)
	13日～20日	三者懇談会
	22日～8月27日	夏季休業
8月	1日～2日	中学生一日体験入学
9月	26日～29日	前期期末考査
10月	2日	後期始業
	3日～6日	2年生修学旅行
	12日～13日	後期ハローモーニング
	31日～11月1日	紅陵祭(文化祭)
11月	7日	球技大会(雨天9日)
	28日～12月1日	後期中間考査
12月	11日～18日	二者面談
	20日～1月8日	冬季休業
1月	19日	課題解決学習発表会(土岐市文化プラザ)
2月	1日～6日	3年学年末考査
	21日～27日	1、2年学年末考査
3月	1日	卒業式
	25日	終業式
	26日～4月7日	春季休業

※行事を変更する場合があります。

転出・退職された先生方		
安藤 範和 先生	校 長	恵那南高等学校
岡部 千智 先生	国語	本巣松陽高等学校
立木 翔 先生	地歴公民	不破高等学校
町田 卓雄 先生	地歴公民	羽島高等学校
横幕 功充 先生	芸術	恵那特別支援学校
加藤 智子 先生	英語	瑞浪高等学校
飯沼 和行 先生	商業	東濃高等学校
井戸 勇心 事務長		東濃フロンティア高等学校
大島 敦 主任		坂下高等学校



## 新転任の先生方紹介

### ① 教科 ②前任校

#### 木澤 朗 教頭

##### ① 数学 ② 岐山高校



この度、土岐紅陵高校の教頭として異動してまいりました。高校生との熱いエネルギーと関わることができるのが日々の喜びです。お世話になります。よろしくお願いいたします。

#### 大宮 学先生

##### ① 地歴公民 ②東濃高等学校



久しぶりの担任となり、ドキドキワクワクしております。生徒にとっての最後の貴重な高校生活が最高の形でフィニッシュできるように頑張ります。また、部顧問も初めてのバレーボール部ということで、こちらも精一杯取り組みます。よろしくお願いいたします。

#### 安部 麻由美 先生

##### ① 国語 ② 恵那南高等学校



はじめまして。3年間、育児休業をいただいていたので、久しぶりの学校生活にワクワクしています。何事も一生懸命に取り組んでいきますので、よろしくお願いいたします。

#### 高橋 俊和先生

##### ① 芸術 ②恵那南高等学校



「春風をもって人と接し、秋霜をもって自らを肅しむ」(佐藤一斎)そんな人間になりたいと思いながらも、人生60年。まだまだです。生徒・保護者のみなさんの力になれるよう、新天地で人間磨きを続けたいと思っています。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 田中 洋 先生

##### ① 地歴公民 ②八百津高等学校



八百津高校から参りました田中と言います。よろしくお願いいたします。古くは、瑞浪の中京高校にも勤務しておりました。県立、私立の長所・短所をかなり把握しているつもりです。

また土岐市内に在住しております。住民としてもよろしくお願いいたします。

#### 細井 祐花先生

##### ① 英語 ②加茂高等学校



皆さんはじめまして。加茂高校から参りました。これから皆さんと一緒に楽しく充実した学校生活を作っていきたいと思っています。学校の中で見かけたら、いつでも話しかけてくださいね。これからよろしくお願いいたします。

## 野々村 健先生

① 商業、情報 ② 土岐商業高校



生まれも育ちも瑞浪市は稲津町！東濃地区には縁があります。「咲いた花見て喜ぶならば、咲かせた根元の恩を知れ」「花よりも花を咲かせる土になれ！」皆さんの“土”になれるよう尽力いたします。よろしくお願いいたします。

## 大野 宏幸先生

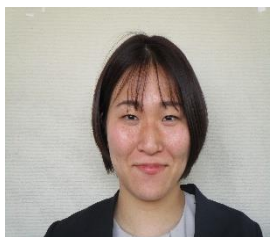
① 事務 ② 東濃特別支援学校



はじめまして。この度、土岐紅陵高校で勤務することになりました。事務職員として少しでもお役に立てるよう頑張っていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

## 坂野 未来先生

① 家庭 ② 東濃実業高校



はじめまして。本年度より土岐紅陵高校で勤務させていただくことになりました。みなさんの高校生活が充実したものとなるよう、一緒に学んで成長していきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

## 飯村 和可奈先生

① 事務 ② 現代陶芸美術館



はじめまして。岐阜県現代陶芸美術館より参りました。事務室で勤務します。陶芸のことでしたらある程度おこたえできますが、事務職ははじめてなので、早く慣れるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。

## 塩崎 勉先生

① 事務長 ② 恵那県事務所



事務室で勤務しています。長く「知事部局」機関で行政事務に携わっていて、学校事務は約25年振りとなります。皆さんの学校生活がスムーズに進んでいくよう、静かに力になれるようにしたいと思っています。よろしくお願いいたします。

